



▲朝の御所湖の白鳥（盛岡市）

©岩手県観光協会

迎春

消防 岩手

定価 1部60円

-発行所-

(公財)岩手県消防協会

郵便番号 020-0021

盛岡市中央通3丁目

7番22号

電話 019(654)3991

FAX 019(654)3992

E-mail: isk@iwate-

shokyo.jp

https://iwate-shokyo.jp/

印刷所

盛岡市本町通2丁目

河北印刷株式会社

「令和四年度全国統一防火標語」

お出かけは マスク戸締り 火の用心

〔この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです〕

知事年頭の挨拶

岩手県知事 達 増 拓 也

令和五年の新春を迎え、公益財団法人岩手県消防協会の会員の皆様、消防職員及び消防団員の皆様におかれましては、日頃から、地域の安全・安心の確保のために多大な御貢献をいただいております、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。



また、コロナ禍において救急業務に携わる消防職員を始め、地域の防災活動に御尽力いただいております皆様に、重ねて深く敬意を表します。

近年、全国各地で大規模な自然災害が頻発しており、令和四年八月上旬に北日本から西日本にかけて発生した大雨災害では、本県においても、県民が犠牲となり、住家への浸水や土砂災害などの被害が生じたところとです。

また、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の発生も懸念されているところであり、災害時における消防の役割が今まで以上に求められております。消防職員、消防団員の皆様におかれましては、多くの人命や財産を守るため、懸命に活動されているところであり、安全で安心して暮らせる社会の実現を願う県民の消防に寄せる期待は、一層大きいものとなっております。

県では、「いわて県民計画（2019～2028）」において、東日本大震災津波や近年の各種災害にお

ける経験・教訓を踏まえ、「自助、共助、公助による防災体制づくり」を掲げ、県民一人ひとりの防災意識の向上、地域コミュニティにおける住民同士が助け合える体制の強化など様々な取組を進めています。

その中でも、地域に密着し、災害が発生した場合に即時に対応ができ、地域防災力の中核的な役割を果たす重要な存在である消防団員の加入促進を図るため、これまで消防団活動の充実強化につながる取組を支援してきたほか、市町村等と連携した消防団員の年額報酬・出勤報酬の見直しなどの処遇改善や、特定の活動のみに参加する機能別団員制度の導入促進、団員確保に係る広報活動、団員を応援する企業等の増加を図る「いわて消防団応援の店登録事業」の推進などに取り組んでいます。

また、女性消防職団員の採用・入団の促進や女性消防職員の活躍・キャリア形成支援などにより、防災活動における男女共同参画の推進にも、引き続き取り組んでまいりますので、皆様には、今後ともなお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が災害のない希望に満ちた一年となりますこと、また、公益財団法人岩手県消防協会のみならずの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を御祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

(公財) 岩手県消防協会

会長

山下 修 治



令和五年の輝かしい新春を迎え、消防関係者の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

消防職員並びに消防団員の皆様方には、常日頃から地域住民の生命・身体・財産の保全のため、火災をはじめあらゆる災害に対し、昼夜を分かたず、献身的に職務にご精励されておりますことに対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

今日、消防の任務及び活動は、火災予防、警防、

救急救助をはじめ、地震や台風などの自然災害への対応など広範囲にわたり、様々な場面で地域住民の安全・安心の確保に大きな役割を果たしているところであります。

しかしながら、一向に減ることのない火災や自然災害に対し、地域住民の防災への意識も高まり、消防への期待もますます大きなものとなっております。

さて、近年、地震や台風、異常気象による局地的な豪雨など、全国各地で大規模な自然災害が相次いで発生するとともに、大規模地震の発生も懸念されております。

更に、新型コロナウイルスの感染拡大が長引いており、消防関係行事や訓練などが縮小されるなど、消防団員の士気や技術の保持に少なからず影響を及ぼしているところであります。

を表しますとともに、ご支援頂いているご家族の皆様も含めて深く感謝いたします。

近年、地球規模の気候変動を背景に、世界中で災害の様相が変化し、大規模な災害が頻発しております。地域社会の様子も変わってきています。さらにコロナウィルス問題まで加わっております。このような状況で、消防の役割は益々大きくなっていますが、東日本大震災後、これからの消防防災体制のあり方として、地域の皆様総参加総活躍の地域防災体制をめざす新たな法律を制定して頂きました。消防関係者は、この考え方を大きな柱としながら、さまざまな対策を講じて、消防防災体制の充実強化を進めています。

そのような中、近年、消防団員の減少傾向が全国的に著しくなり、昨年は、とうとう七十八万人と八十万人を下まわるまでになりました。そのため、各市町村各消防団におかれては、団員確保に大変なご努力をして頂いています。日本消防協会としても、全国の皆様のご意見もうかがいなが

私ども消防団は、地域防災力の充実強化をより一層推進するため、更に団結を強固にし、消防防災体制づくりに邁進しなければならぬと考えております。

当協会といたしましては、消防職員並びに消防団員の福利厚生事業の充実を図りつつ、消防の持つ使命の重要性を深く認識し、県民の安全・安心の確保のため、今後とも各種事業を積極的に推進して参る所存でございます。

どうか皆様におかれましても、心新たに安全で安心な地域づくりのため、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、今年一年が、災害のない平穏で素晴らしい年でありますようご祈念申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新春のごあいさつ

「新年おめでとうございませう」

(公財) 日本消防協会

会長

秋本 敏 文



いろいろな気がかりなことはございますが、岩手県下の無事平穏と消防関係の方々など県民の皆様のご健勝ご多幸をお祈りする気持ちのもと、新年のおよろこびを申しあげます。

間もなく、あの東日本大震災から十二年となりますが、今もなお、各地で復興へのご努力をなさっておられることを思ったりしますと、到底忘れることができません。その後、大規模な山林火災もありましたが、このような、さまざまな災害と闘いながら、県民の皆様の生命財産を守るため、日夜ご尽力頂いている消防関係の皆様は心から敬意

ら、団員の増員確保対策について、関係方面に対し総合的な対策推進を要請しましたが、全国のご意見の中で、消防団のPRをもっと充実して欲しいという強いご意見があることを踏まえ、特にこの点を強調するということをいたしております。

なかなか容易ではないかもしれませんが、令和六年五月末完成予定で現在建設を進めています新しい日本消防会館におきましても、一階の日本消防防災情報センターを活用するなど、全国の消防団の皆様とともに、さらに努力してまいります。

今年もいろいろなことがあり得ると考えていなければならず、そのなかで、消防関係の方々におかれては県民の皆様の安全確保のためのご苦心ご苦勞は多いと存じますが、どうぞご無事にご活躍頂きますようお願いいたします。

県下各地域の無事平穏、消防関係者のご健勝ご多幸を重ねてお祈りして、新年のごあいさつとさせていただきます。

総務省消防庁



長官

前田 一 浩

令和五年の新春を迎えるに当たり、全国の消防関係者の皆様には、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。皆様方には、平素から消防防災活動、心から敬意を込めて、深く感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、消防職団員の皆様には、災害対応の最前線で御尽力をいただき、重ねて感謝申し上げます。

昨年は、三月十六日に発生した福島県沖を震源とする地震や台風第十四号などによる自然災害に見舞われ、多くの方々が犠牲になりました。

お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

災害現場においては、被災地の消防本部や地元消防団はもとより、被災状況により県内消防応援

岩手県消防長会



会長

上平久

令和五年の輝かしい新春を迎え、県内消防関係者の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、火災はもとより、各種災害から地域住民の安全・安心を確保するため、昼夜を問わず献身的に御尽力されておりますことに、衷心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を振るい、各種イベ

隊も総力を挙げて最前線での活動等に当たっていただき、多くの人命を救助していただきました。改めて皆さんの御活躍・御尽力に敬意を表しますとともに、心から御礼申し上げます。

近年の甚大化・頻発化する土砂・風水害や南海トラフ巨大地震、首都直下地震などの発生が危惧される中、国民の生命、身体及び財産を守る消防の果たす役割は、益々増大しています。

そのため、消防庁では、国民の皆様が引き続き安心して暮らせるように、緊急消防援助隊や常備消防等の充実強化、消防団や自主防災組織等の充実強化をはじめ、火災予防対策の推進、消防防犯分野における女性や若者の活躍推進など、消防防災力の強化に取り組みます。

とりわけ、団員減少が危機的な状況にある消防団については、引き続き、装備や資機材の充実強化に取り組みとともに、広報の充実や、報酬の充実に資する団員の処遇改善、モデル事業の展開による支援など、消防団員の確保に全力を挙げてまいります。

また、昨年の十月から十一月にかけては、北朝鮮から発射された弾道ミサイルにより、二度にわたり国民保護情報がＪアラートで送信されたところであり、Ｊアラートに関する自治体向けの研修及び訓練や、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施により、より一層国民保護体制の整備に

ントの中止、延期又は縮小や救急需要の増大、救急搬送困難事案の増加など、消防行政にこれまでにない様々な影響を及ぼしました。

また全国各地で発生した局地的な大雨や台風などの自然災害により、住民生活に大きな影響を及ぼしたほか、住宅火災などにより多数の尊い命と財産が失われるなど、住民の安全・安心に対する我々消防に寄せられる期待は、ますます大きくなっております。

このような中、各種災害に的確に対応するため、首都直下地震や南海トラフ地震などによる大規模災害を見据えた緊急消防援助隊の充実強化、防災力の中核となる消防団及び自主防災組織等の充実強化、防火対象物及び危険物施設の火災予防対策の推進、消防防災分野における女性消防職・団員の更なる活躍推進、消防団への大学生等の加入促進など、様々な対応が求められている状況にあります。

万全を期してまいります。

さらに、新たな科学技術が大きく発展していく中で、消防の分野にも適切に反映・活用していくことも忘れてはなりません。災害時における国・自治体間の映像共有手段の充実を図ることを目的とした消防庁映像共有システムの構築や、マイナカードに付随した救急業務の迅速化・円滑滑化に向けたシステム構築の検討、火災予防・危険物保安・石油コンビナート等の保安の各分野における各種手続の電子申請化など、消防防災分野におけるDXの推進に取り組みます。

また、今後も新型コロナウイルス対策を的確に講じていく必要があるため、救急隊員の感染防止対策など、救急搬送体制の充実強化を図るとともに、救急相談サービスを提供する「#71119」などの取り組みを促進してまいります。

加えて、本年五月には、G7広島サミットが開催されるとあり、サミット開催期間中における消防・救急体制を構築してまいります。

皆様方におかれましては、国民が安心して暮らせる安全な地域づくりとそれを支える我が国の消防防災・危機管理体制の更なる発展のため、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々の御健勝と御発展を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

私達消防に携わる者といしましては、日頃から地域に密着し、火災や大規模自然災害が発生した際に大きな役割を果たす消防団員の確保をはじめ、これまでに迅速かつ的確な災害対応を可能とする広域的な応援体制の整備など、今後ともあらゆる災害に即応できる消防防災体制の充実を図り、地域住民の信頼と負託に応える必要があります。

皆様方におかれましては、県民が安心して安全に暮らせる災害のない街づくりのため、誇り高い消防の使命の下、引き続き御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益財団法人岩手県消防協会の益々の御発展と皆様方の御健勝と御多幸、そして、本年が災害のない平穩無事な一年となりますことを心から祈念申し上げまして、年頭の御挨拶といたします。

令和四年秋の叙勲（消防関係者）受章者

〔発令日：令和四年十二月三日〕

令和四年秋の叙勲（消防関係）受章者は、六二一名の方々が受章されました。

受章者は、永年にわたり国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防衛するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与された方々です。栄えある受章誠におめでとうございます。

なお、伝達式は新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から中止されました。

【本県受章者（一七名）】

※瑞宝双光章

- ※ 畠山 保 幸（元田野畑村消防団団長）
- ※ 山 本 篤（元九戸村消防団団長）

※瑞宝単光章

- ※ 相 澤 明（元一関市消防団分団長）
- ※ 石 村 博 義（元宮古市連合消防団宮古消防団分団長）
- ※ 小野寺 正 之（元一関市消防団分団長）
- ※ 上 村 清次郎（元軽米町消防団分団長）
- ※ 葛 卷 泰 雄（元久慈市消防団分団長）
- ※ 小林 保 亮（元盛岡市消防団分団長）

- ※ 千 葉 一 男（元平泉町消防団分団長）
- ※ 中 塚 武 夫（元矢巾町消防団副団長）
- ※ 梨 子 忠 義（元洋野町消防団分団長）
- ※ 夏 井 一 郎（元久慈市消防団副分団長）
- ※ 藤 倉 惣 一（元盛岡市消防団副団長）
- ※ 古 川 英 夫（元盛岡市消防団分団長）
- ※ 細 谷 地 義 昭（元軽米町消防団副団長）
- ※ 松 川 喜代三（元一関市消防団副団長）
- ※ 松 崎 義 男（元宮古市消防団副分団長）

第三十九回危険業務従事者叙勲

（消防関係者）受章者

〔発令日：令和四年十二月三日〕

第三十九回危険業務従事者叙勲（消防関係）受章者は、六二六名の方々が受章されました。

受章者は、消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防衛するため、永年にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与された方々です。

栄えある受章誠におめでとうございます。

なお、伝達式は新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から中止されました。

【本県受章者（七名）】

※瑞宝双光章

- ※ 小 幡 和 夫（元一関市消防司令長）

- ※ 佐々木 康 雄（元久慈広域連合消防司令長）

- ※ 千 葉 一 見（元遠野市消防司令長）

- ※ 中 村 英 明（元二戸地区広域行政事務組合消防司令長）

- ※ 畠 山 昇（元盛岡地区広域消防組合消防司令長）

- ※ 繁 名 勝 男（元久慈広域連合消防司令長）

※瑞宝単光章

- ※ 武 藤 秀 雄（元盛岡地区広域消防組合消防司令）



第六十四回 岩手県民の警察官・消防職団員表彰

釜石大槌地区行政事務組合消防本部大槌消防署

白沢 泰 消防司令補が
受章される

賞状を受け取る白沢泰消防司令補

読売新聞盛岡支局とテレビ岩手の主催による第六十四回「岩手県民の警察官・消防職団員」表彰式が去る十一月十五日午後一時三十分から盛岡市民文化ホール（小ホール）において挙行されました。

本年度の「県民の警察官表彰」には、花巻警察署湯口駐在所菊池敏夫巡查部長が、「県民の消防職団員表彰」には、釜石大槌地区行政事務組合消防本部大槌消防署白沢泰消防司令補が受章の栄に浴されました。

表彰式は、選考委員長から選考経過が報告され、来賓祝辞、主催者挨拶の後、受章者それぞれに対して表彰状及び記章が贈呈されました。

第29回全国消防操法大会（成績表）

ポンプ車の部				
順位	都道府県名	消防団名	審査総合得点	タイム
優 勝	鹿児島県	中種子町消防団	192.0	111.33
準優勝	千葉県	市川市消防団	189.5	115.42
〃	石川県	穴水町消防団	189.0	115.65
〃	岩手県	北上市消防団	187.0	112.35
優良賞	新潟県	上越市消防団	187.0	115.39
〃	青森県	階上町消防団	186.0	113.86
〃	広島県	福山市消防団	184.5	113.43
〃	岡山県	和気町消防団	184.0	116.20
〃	島根県	松江市消防団	183.5	117.09
〃	奈良県	葛城市消防団	183.0	112.33
小型ポンプ部				
順位	都道府県名	消防団名	審査総合得点	タイム
優 勝	福岡県	新宮町消防団	97.0	41.97
準優勝	秋田県	三種町消防団	93.0	42.94
〃	神奈川県	横須賀市消防団	92.0	40.71
〃	高知県	高幡消防組合梶原消防団	92.0	40.86
優良賞	岐阜県	瑞穂市消防団	92.0	42.70
〃	北海道	日高西部消防組合日高消防団	91.0	45.30
〃	福井県	大野市消防団	90.5	38.37
〃	富山県	富山市消防団	90.0	41.34
〃	栃木県	益子町消防団	90.0	44.84
〃	長崎県	五島市消防団	88.5	44.52

第29回全国消防操法大会（優秀選手）

ポンプ車の部			
指揮者	岩手県	北上市消防団	小原 享悦
1 番員	福島県	富岡町消防団	佐藤 高広
2 番員	千葉県	市川市消防団	三谷 昌秀
3 番員	京都府	京丹波町消防団	山内 陽介
4 番員	石川県	穴水町消防団	小栗 哲也
小型ポンプ部			
指揮者	秋田県	三種町消防団	信太 良行
1 番員	秋田県	三種町消防団	田村 悠人
2 番員	三重県	亀山市消防団	中瀬 智
3 番員	神奈川県	横須賀市消防団	臼井 翔

令和四年十月二十九日（土）、千葉県市原市「千葉県消防学校」において第二十六回全国消防操法大会が開催されました。大会は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、三大会振りでの開催となりました。

大会当日は、晴天に恵まれ、岩手県代表の北上市消防団（第十三分団第一部）がポンプ車の部に出場し、日頃から積み重ねた訓練の成果を存分に発揮し、見事、準優勝を受賞されました。また、日本消防協会会長特別賞として授与される優秀選手賞に指揮者の小原 享悦部長も併せて受賞されました。心よりお祝いを申し上げます。

全国操法大会の出場に伴い、ご支援ご協力をくださいました皆様、大変お疲れ様でございました。そして、北上市消防団の皆様おめでとうございました！大会の成績表を次のとおりです。



▲競技中の北上市消防団



▲表彰式後の選手の皆様

第二十六回全国消防操法大会 開催される

北上市消防団 ポンプ車の部 準優勝

岩手県消防協会
 岩手県消防協会

謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます
 (公財)岩手県消防協会

会長	宮古市消防団長	山下 修治
副会長	紫波町消防団長	阿部 秀夫
業務執行理事	久慈市消防団長	廣崎 康一
〃	一関市消防団長	佐藤 隆士
〃	金ヶ崎町消防団長	千葉 正男
〃	山田町消防団長	内館 秋雄
消防団長	盛岡市消防団長	雲石 眞一
〃	宮古市消防団長	山下 修治
〃	大船渡市消防団長	大田 昌広
〃	花巻市消防団長	鎌田 幸也
〃	北上市消防団長	高橋 信博
〃	久慈市消防団長	廣崎 康一
〃	遠野市消防団長	松田 克之
〃	一関市消防団長	佐藤 隆士
〃	陸前高田市消防団長	大坂 司
〃	釜石市消防団長	川崎喜久治
〃	二戸市消防団長	戸館 一宏
〃	八幡平市消防団長	工藤 民一
〃	奥州市消防団長	千葉 利幸
〃	滝沢市消防団長	柳村 明
〃	雫石町消防団長	上中屋敷俊彦
〃	葛巻町消防団長	橋本 秀雄
〃	岩手町消防団長	松村 昭一
〃	紫波町消防団長	阿部 秀夫
〃	矢巾町消防団長	谷村 謙一
〃	西和賀町消防団長	和泉 哲男
〃	金ヶ崎町消防団長	千葉 正男
〃	平泉町消防団長	千葉 勇夫
〃	住田町消防団長	水野 有記
〃	大槌町消防団長	越田 政美



謹賀新年
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます
(公財)岩手県消防協会

営業品目
シバウラ小型消防ポンプ、日本機械消防自動車
ホース乾燥塔 NAホースボール
操法用ホース・消防・防災用品及被服
県知事許可(般-2)第6269号
有限会社 文林商会
代表取締役 吉田 良一
本 社／一関市滝沢字鶴ヶ沢7-59
TEL 0191-21-1119 (代)
盛岡営業所／盛岡市好摩字夏間木83-122
TEL 019-682-0800
三陸営業所／上閉伊郡大槌町上町2-12
TEL 0193-42-8090

消防団長	山田町消防団長	内館 秋雄
岩泉町消防団長	八重樫芳令	
田野畑村消防団長	上村 繁幸	
普代村消防団長	三船 隆久	
軽米町消防団長	小野寺祐治	
野田村消防団長	式又 文雄	
九戸村消防団長	尾友 勇一	
洋野町消防団長	大入 一弘	
一戸町消防団長	澤尻 義信	
盛岡地区広域消防組合消防長	上平 久浩	
宮古地区広域行政組合消防長	小林 達広	
一関市消防長	小山 晃	
釜石大槌地区行政事務組合消防長	大丸 広美	
奥州金ヶ崎行政事務組合消防長	千葉 典弘	
久慈広域連合消防長	大粒来輝行	
花巻市消防長	岡田 弘康	
北上地区消防組合消防長	菊池 洋幸	
大船渡地区消防組合消防長	千葉 仁一	
遠野市消防長	千田 一志	
陸前高田市消防長	戸羽 進	
二戸地区広域行政事務組合消防長	十文字英之	

営業品目
日本機械消防自動車 トーハツ小型消防ポンプ
ジェットホース ジェットシューター
各種消防用被服 消防団員神褲 FV防火衣・ゴアテックス雨衣
ホース洗浄機・乾燥機 屯所用ホース乾燥塔
操法最適 トーハツ小型ポンプ VC72プロⅢ 大型アルミ2基真空ポンプ付
実感してください! 操法大会最適ホース。
NEWアスリート4 / NEWアンカー4
第1〜2線用 最適ホース 第3線用 最適ホース
創業昭和22年 **互光商事株式會社**
代表取締役 玉川 康介
本 社／紫波郡矢巾町広宮沢11-501-14
☎ 019-639-0505 (代)

ONODERA SIGN ORIGINAL SIGN DESIGNER
株式会社 オノデラサイン
営業品目
のぼり・ミニのぼり・旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・タスキ・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品・POP用品
ノベルティグッズ
■本社
〒028-6103 岩手県二戸市石切所荷渡7-11
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334
■盛岡営業所
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-5-16
TEL 019-613-6674 FAX 019-613-6675

TECO
この世にただ1つだけのオゾン空気清浄機
PM2.5までも99.95%除去し、
さらにオゾンでエアロゾル化した菌や
ウイルスを除去
いつでも、クリーンな室内環境をこの一台で
BT-180H 278,000円(税別)より
国土交通大臣許可(能-28)第888号 (創業大正8年) トーハツ・モリタ岩手県代理店
株式会社 古川ポンプ製作所
一関支店／岩手県一関市山目字中野34-2
TEL 0191-25-5221 FAX 0191-25-5220

消防・防災用品のプロフェッショナル
SHOEI
松栄商事株式会社
消防施設工事業 岩手県知事許可(般-29)第4461号
http://www.shoeshoji.com/
◎本 社／盛岡市天神町13-27 Tel. 019-623-4364
◎二戸営業所／二戸市石切所字荷渡1-9 Tel. 0195-43-4100
◎奥州営業所／奥州市胆沢小山字附野72-16 Tel. 0197-47-3464
◎宮古営業所／宮古市上農二丁目3-15 Tel. 0213-65-7080
防災・避難用品インターネットショップー しょうえいネットショップ 検索

これから
地域に安心を
株式会社 岩野商会 盛岡市本宮1丁目17番6号
TEL 019-656-4753

消防防災トータルサポート
株式会社 岩手総合商事
代表取締役 橋本 智和
〒029-0132
一関市滝沢字草刈場135-20
TEL: 0191-48-4433
FAX: 0191-48-4432